# 職業実践専門課程等の基本情報について

学校名	学校名		置認可年月日	∃ 校·	長名			所在地			
専門学校名さ		昭和	]59年3月31	日尾石	可恵	〒 (住所)	460-0008 名古屋市中区栄5-1-	-3			
ビジネス・アカラション・設置者名			設立認可年月日代表				052-262-0684	所在地			
学校法人							101-0062				
21世紀アカデ		昭和42年1月12日 田坂 広志 (住所) 東京都千代田区神田駿河 (電話) 03-5283-6288				日駿河台二丁目11番	也				
分野		認定課程名	果程名 認定学科名 専門士認定年度 高月				高度専門士認定	年度		専門課程認定年度	
商業実務	商業	実務専門	課程	トリマーコー		平成	17(2005)年度	_		平成	26(2014)年度
学科の目的	本校ペットビジネス学科は、ペット業界でエキスパートとなるための専門知識と技術、動物と飼い主への深いホスピタリティを養う実践的な職業教育実施。また、コミュニケーション能力・職業人意識を身につけた人間力あふれる社会人として、ペット業界で活躍し貢献する人材の育成をもって生涯に を目的とする。									機業教育を、 って生涯学習	業界企業と連携して 『の振興に資すること
学科の特徴(取得 可能な資格、中退 率 等)											ナービスなど社会人基 )資格が取得可能。
修業年限	昼夜 全課程の修了に		修了に必要な 単位数	総授業時数又は総 数	講	轰	演習	実習	実	験	実技
2 年	昼間	※単位時間、 かに記入	単位いずれ	単位時間 120 単位	32	単位時間	単位時間 2 単位	単位時間 86 単位	0	単位時間単位	単位時間 0 単位
生徒総定員		<b>€員(A)</b>	留学生数	【(生徒実員の内数)(B)	留学生割		中退率	00 +14		<del></del>	0 +14
160 人	126	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		0人	0	%	98 %				
	■卒業者	数 (C)	:	46		人					
	I■就職希 ■就職者	望者数(D) 数(F)	: :	43 43		<del>人</del>					
	■地元就	職者数(F)	<u> </u>	40		人					
	■就職率		元就職者の害	100 레소 (F/F)		%					
				93		%					
	■卒業者	こ占める就理	職者の割合(E	E/C) 93		%					
就職等の状況	■進学者			0		人					
1,70450 1, 02 (71,70	■その他										
	(6.5-		左库女类本区	明十7人和7左5日1	口吐上の体料	1)					
	(令和	_		関する令和 <b>7</b> 年5月1	日時点の情報	ł)					
	■主な就	職先、業界		関する令和 <b>7</b> 年5月1	日時点の情報	<u>}</u> )					
	■主な就 (令和6年度 ジャペル/	職先、業界 卒業生) パートナー:	等 ンップサービ	ス株式会社、ペット	サロンダイナ	、株式会社	Łナイスメイトコーポレ				
	■主な就 (令和6年度 ジャペル/ コーワペッ	職先、業界 卒業生) パートナー: ッツコーポレ	等 ンップサービ ィーション、ゼ	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古	サロンダイナ	、株式会社	ンター、あかつきアニ				
第三者による	■主な就 (令和6年度 ジャペル/ コーワペッ	職先、業界 卒業生) ペートナーシ ソソコーポレ 評価機関等	等 ンップサービ	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 背評価:	サロンダイナ	、株式会社					
第三者による 学校評価	■主な就 (令和6年度 ジャペル/ コーワペッ ■ 民間の ※有の場合	職先、業界 卒業生) パートナー: ソソコーポレ 評価機関等 、例えば以下	等 ンップサービ シーション、松 をから第三者	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 背評価:	サロンダイナ 屋たかおか!	、株式会社	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した			
学校評価	■主な就 (令和6年度 ジャペル/ コーワペッ ■ 民間の ※有の場合	職先、業界 卒業生) ペートナーシ ソソコーポレ 評価機関等	等 ンップサービ シーション、松 をから第三者	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 背評価:	サロンダイナ	、株式会社	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ			
学校評価 当該学科の	■主な就 (令和6年度 ジャペル/ コーワペッ ■民間の ※有の場合	職先、業界等半年の (本学生) ペートナーシンツコーポレミン・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード	等 ンップサービ シーション、松 をから第三者	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 背評価:	サロンダイナ 屋たかおか!	、株式会社	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した			
学校評価	■主な就 (令和6年度 ジャペル/ コーワペッ ■ 民間の ※有の場合	職先、業界等半年の (本学生) ペートナーシンツコーポレミン・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード	等 ンップサービ シーション、松 をから第三者	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 背評価:	サロンダイナ 屋たかおか!	、株式会社	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した			
学校評価 当該学科の ホームページ	■主な就 (令和6年度 ジャペル/ コーワペッ ■ 民間場合 https://ns	職先、業界等半年の (本学生) ペートナーシンツコーポレミン・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード	等 ンップサービ ッーション、 枚 等から第三者 について任意	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 背評価:	サロンダイナ 屋たかおか!	、株式会社	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した			
学校評価 当該学科の ホームページ	■主な就 (令和6年度 ジャペル/ コーワペッ ■ 民間場合 https://ns	職先、業界 卒業生) パートナー ジッツコーポレ 評価機関等 、例えば以下 評価団体:  sb.ac.jp/	等 ンップサービ ッーション、 枚 等から第三者 について任意	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 背評価:	サロンダイナ 屋たかおか!	、株式会社	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した	ンタ動物系		
学校評価 当該学科の ホームページ	■主な就 (令和6年度 ジャペル/ コーワペッ ■ 民間場合 https://ns	職先、業界 卒業生) ペートナー: ツツコーポレ 評価機関等、例えば以下 評価団体: sb.ac.jp/	等 ンップサービップサービッーション、枚 等から第三者 について任意	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 背評価:	サロンダイナ 屋たかおか! 受審年月:	· 、株式会社 動物医療セ	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した	ンタ動物系 120	病院、株式 <u>金</u>	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した	■主な就 (令和6年度 ジャペルル コーワペッ ■民間の ※有の場合 https://n:	職先、業界 卒業生) ペートナー: ツツコーポレ 評価機関等、例えば以下 評価団体: sb.ac.jp/	等 ンップサービッーション、枚 手から第三者 Fについて任意 算定) うち企業等と	ス株式会社、ペット公波動物病院、名古 香評価: 記載	サロンダイナ 屋たかおか! 受審年月: 3・実技の単	· 、株式会社 動物医療セ	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した	ンタ動物 <sub>部</sub> 120 52	<b>東位</b>	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況	■主な就 (令和6年度 ジャペルノ コーワベッ ■民間の ※有の場合 https://ns	職先、業界 卒業生) ペートナー: ツツコーポレ 評価機関等、例えば以下 評価団体: sb.ac.jp/	等 ンップサービッーション、枚 手から第三者 Fについて任意 算定) うち企業等と	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 計評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単位	サロンダイナ 屋たかおか! 受審年月: 3・実技の単	· 、株式会社 動物医療セ	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した	ンタ動物系 120 52 0	事位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した	■主な就 (令和6年度 ジャペルノ コーワベッ ■民間の ※有の場合 https://ns	職先、業界 卒業生) ペートナー: ツツコーポレ 評価機関等、例えば以下 評価団体: sb.ac.jp/	等 ンツプサービル ション、枚 等から第三者 デについて任意 うち企業等と うち企修単位	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 計評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単位	サロンダイナ 屋たかおか! 受審年月: 図・実技の単 立数	·、株式会社 動物医療セ 位数	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した	120 52 0 118	単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	■主な就 (令和6年度 ジャペルノ コーワベッ ■民間の ※有の場合 https://ns	職先、業界 卒業生) ペートナー: ツツコーポレ 評価機関等、例えば以下 評価団体: sb.ac.jp/	等 ンツプサービル ション、枚 等から第三者 デについて任意 うち企業等と うち企業等と うち必修単位	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 計評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単位 立数	サロンダイナ 屋たかおか! 受審年月: 習・実技の単 立数 こ必修の実験	・、株式会を 動物医療セ 位数 ・実習・実	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した	120 52 0 118 52	単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	■主な就 (令和6年度 ジャペルノ コーワベッ ■民間の ※有の場合 https://ns	職先、業界 卒業生) ペートナー: ツツコーポレ 評価機関等、例えば以下 評価団体: sb.ac.jp/	等 ンツプサービルーション、枚 テから第三者 デについて任意  うち企業等と うち必修単位	ス株式会社、ペット公波動物病院、名古 計評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単位 立数 5ち企業等と連携した	サロンダイナ屋たかおかり屋たかおかり受審年月:  翌・実技の単立数  二必修の実験で必修の演習の	・、株式会を ・、株式会を ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 、、 、、 、、	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した	ンタ動物系 120 52 0 118 52	単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	■主な就 (令和6年度 ジャペルノ コーワベッ ■民間の ※有の場合 https://ns	職先、業界 卒業生) ペートナー: ツツコーポレ 評価機関等、例えば以下 評価団体: sb.ac.jp/	等 ンツプサービルーション、枚 テから第三者 デについて任意  うち企業等と うち必修単位	ス株式会社、ペット公放動物病院、名古 計評価: 記載 と連携した実験・実証と連携した演習の単位立数 55な業等と連携した。	サロンダイナ屋たかおかり屋たかおかり受審年月:  翌・実技の単立数  二必修の実験で必修の演習の	・、株式会を ・、株式会を ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 、、 、、 、、	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した	ンタ動物系 120 52 0 118 52	単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	■主な就 (令和6年度 ジャペルノ コーワベッ ■民間の ※有の場合 https://ns	職先、業界 卒業生) ペートナー: ツツコーポレ 評価機関等、例えば以下 評価団体: sb.ac.jp/	等 ンツプサービルーション、枚 テから第三者 デについて任意  うち企業等と うち必修単位	ス株式会社、ペット公放動物病院、名古 計評価: 記載 と連携した実験・実証と連携した演習の単位立数 55な業等と連携した。	サロンダイナ屋たかおかり屋たかおかり受審年月:  翌・実技の単立数  二必修の実験で必修の演習の	・、株式会を ・、株式会を ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 、、 、、 、、	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した	ンタ動物系 120 52 0 118 52	単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	■主な就 (令和6年度 ジャペルノ コーワベッ ■民間の ※有の場合 https://ns	職先、業界 卒業生) ペートナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	等 ンツプサービれ シップ・リージョン、   を	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 計評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単化 立数 ちな業等と連携した うち企業等と連携したインター 程を修了した後、学	サロンダイナ 屋たかおか! 受審年月: で変審年月: で変数 で必修の実験での変質の である。	・、株式会を ・、株式会を ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 ・、 、、 、、 、、	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ ア価結果を掲載した	ンタ動物系 120 52 0 118 52	単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	■主な就 (令和6年度 ジャペルノ コーワベッ ■民間の ※有の場合 https://ns	職先、業界	等 ンツプサービ札 キカン・ラン・ ( ) を を す定 ) うち企業等と で ( ) うち企業等と で ( ) ちを のののので ( ) を やでする を を を で ( ) で (	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 計評価: 記載 と連携した実験・実 と連携した演習の単位 立数 うち企業等と連携した 等と連携したインター	サロンダイナ 屋たかおかり 受審年月: ・実技の単立数 ・必修の演習の ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので	・、株式会を ・、株式会を ・ 大 は 数 ・ 実 が 数 り 単 位 数 )	ンター、あかつきアニ 無	マルクリニック、グレ 呼価結果を掲載した 、一ムページURL	120 52 0 118 52 0	単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	■主な就 (令和6年度 ジャペルノ コーワベッ ■民間の ※有の場合 https://ns	職先、業界 ・ 業界 ・ ポートナー では、 ・ ボート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	等 ンツプサービ札 キカン・ラン・ ( ) を を す定 ) うち企業等と で ( ) うち企業等と で ( ) ちを のののので ( ) を やでする を を を で ( ) で (	ス株式会社、ペット公波動物病院、名古音評価: 音評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単位立数 556企業等と連携した 656と連携したインター に後であった者であった者であった者であった者であった。	サロンダイナ 屋たかおかり 受審年月: ・実技の単立数 ・必修の演習の ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので	・、株式会を ・、株式会を ・ 大 は 数 ・ 実 が 数 り 単 位 数 )	大の単位数	マルクリニック、グレ 呼価結果を掲載した 、一ムページURL	120 52 0 118 52 0	単位 単	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	■主な就 (令和6年度 ジャペルノ コーワベッ ■民間の ※有の場合 https://ns	職先、業界 卒業・トー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	等 ンツーション・ デルー に 札 を	ス株式会社、ペット  ※波動物病院、名古  新評価: 記載  と連携した実験・実計  と連携した実験・実計  と連携した演習の単化  立数  5 ち企業等と連携した  5 ち企業等と連携した  6 ちん企業等と連携した  6 ちん企業等と連携した  6 ちん企業等と連携した  6 ちん企業等と連携した  6 ちんで表した  6 ちんであった  6 と、学った  7 と、学んか  7	サロンダイナ 屋たかおかり 受審年月: ・実技の単立数 ・必修の演習の ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので	・、株式会を ・大林 医療 セ 位数 ・実習 ・実 が単位数) (専修学	ンター、あかつきアニ 無 清 オ オ オ 大 大 ひ 単 位 数	マルクリニック、グレ ボームページURL	120 52 0 118 52 0	東京 (株式 f) (kt) (kt) (kt) (kt) (kt) (kt) (kt) (kt	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等の実施状か に記入)	■主な就 (令和6年度 ジャペルル コーワペッ 画民間場合 https://n: (B:単位	職先、業界 ・	等	ス株式会社、ペット 公波動物病院、名古 計評価: 計評価: と連携した実験・実 と連携した演習の単化 立数 ちな企業等と連携した 等と連携したインター に従事した後のであり に検業務に従事した期間 る者等	サロンダイナ 屋たかおかり 受審年月: ・実技の単立数 ・必修の演習の ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので	・、株式会を ・大株式会を ・大大・大林 医療 セ 位数 ・実質 位数 ・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大	ンター、あかつきアニ 無 対 支の単位数 なの単位数 な校設置基準第41条第1項	マルクリニック、グレ ボームページURL (第1号)	120 52 0 118 52 0 0	単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	■主な就 (令和6年度 ジャペルル コーワペッ 画民間場合 https://n: (B:単位	職先、業界 ・ 業界 ・ ポートー・ ・ オートー・ ・ オー・ ・ オートー・ ・ オートー・ ・ オートー・ ・ オートー・ ・ オートー・ ・ オートー・ ・ オートー・	等	ス株式会社、ペット 会談動物病院、名古 計評価: 計評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単位立数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した 等と連携したインター 程を修すした後、学りに 技業務に従事した相関 る者等 験者	サロンダイナ 屋たかおかり 受審年月: ・実技の単立数 ・必修の演習の ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので	・、株式会を ・実置・実 が単位数) (専修学 (専修学	ンター、あかつきアニ 無 素の単位数 なの単位数 な校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項	デマルクリニック、グレー 呼価結果を掲載した デームページURL (第1号) (第2号)	120 52 0 118 52 0 0 6	単位   単単	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携した況へへ、に記入)	■主な就 (令和6年度 ジャペルル コーワペッ 画民間場合 https://n: (B:単位	職先、業界 ・	等	ス株式会社、ペット 会談動物病院、名古 計評価: 計評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単位立数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した 等と連携したインター 程を修すした後、学りに 技業務に従事した相関 る者等 験者	サロンダイナ 屋たかおかり 受審年月: ・実技の単立数 ・必修の演習の ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので	・、林式 会 を セ	ンター、あかつきアニ 無 無 すの単位数 なの単位数 な校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項	ボールクリニック、グレー で価結果を掲載した ボームページURL 第1号) 第2号) (第3号) (第4号)	120 52 0 118 52 0 0 0	病院、株式 \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、に記入)	■主な就 (令和6年度 ジャペルル コーワペッ 画民間場合 https://n: (B:単位	職先、業界 ・	等	ス株式会社、ペット 会談動物病院、名古 計評価: 計評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単位立数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した 等と連携したインター 程を修すした後、学りに 技業務に従事した相関 る者等 験者	サロンダイナ 屋たかおかり 受審年月: ・実技の単立数 ・必修の演習の ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので	・、林式 会 を セ	ンター、あかつきアニ 無 素の単位数 なの単位数 な校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項	ボールクリニック、グレー で価結果を掲載した ボームページURL 第1号) 第2号) (第3号) (第4号)	120 52 0 118 52 0 0 0	単位   単単	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、に記入)	■主な就 (令和6年度 ジャペルル コーワペッ 画民間場合 https://n: (B:単位	職先、業界 ・	等	ス株式会社、ペット 会談動物病院、名古 計評価: 計評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単位立数 らち企業等と連携した うち企業等と連携した 等と連携したインター 程を修すした後、学りに 技業務に従来した初期 る者等 験者	サロンダイナ 屋たかおかり 受審年月: ・実技の単立数 ・必修の演習の ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので	・、林式 会 を セ	ンター、あかつきアニ 無 無 すの単位数 なの単位数 な校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項	ボールクリニック、グレー で価結果を掲載した ボームページURL 第1号) 第2号) (第3号) (第4号)	120 52 0 118 52 0 0 0 0	病院、株式 \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、に記入)	■主な就 (令和6年度 ジャペルル コーワペッ 画民間場合 https://n: (B:単位	職 (本学生) (本学生) (大学生	等	ス株式会社、ペット 会談動物病院、名古 計評価: 計評価: 記載 と連携した実験・実置 と連携した演習の単位立数 らち企業等と連携した うち企業等と連携した 等と連携したインター 程を修すした後、学りに 技業務に従来した初期 る者等 験者	サロンダイナ 屋たかおかり 受審年月: ・実技の単立数 ・必修の演習の ・ので、 ・のでは、	・、林式 会 を セ	ンター、あかつきアニ 無 無 すの単位数 なの単位数 な校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項	ボールクリニック、グレー で価結果を掲載した ボームページURL 第1号) 第2号) (第3号) (第4号)	120 52 0 118 52 0 0 0 0	病院、株式 \$\frac{1}{2} \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、に記入)	■主な就 (令和6年度 ジャペルル コーワペッ 画民間場合 https://n: (B:単位	職 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本	等	ス株式会社、ペット 会談動物病院、名古 計評価: 計評価: 記載 と連携した演習の単位 立数 ちな企業等と連携した ちな企業等と連携した を企業等と連携した を企業等と連携した を企業等と連携した を変 を変 を変 を変 を変 を変 を変 を変 を変 を変	サロンダイナ 屋たかおか! 受審年月: 望立数 多事年月: 当立数 多事である。 である。 である。 である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	・、株式条セセ ・、株式条をを ・大林で ・大は	ンター、あかつきアニ 無 無 対 技の単位数 な校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項	ボマルクリニック、グレー 呼価結果を掲載した ボームページURL (第1号) (第2号) (第3号) (第3号) (第5号)	120 52 0 118 52 0 0 0 0 10	病院、株式 d d d d d d d d d d d d d d d d d d d	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、に記入)	■主な就 (令和6年度 ジャペルル コーワペッ 画民間場合 https://n: (B:単位	職業 (本学・) (本学	等 ンツーション・ ( すま) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ス株式会社、ペット 会談動物病院、名古 計評価: 計評価: 記載 と連携した演習の単位 立数 ちな企業等と連携した ちな企業等と連携した を企業等と連携した を企業等と連携した を企業等と連携した を変 を変 を変 を変 を変 を変 を変 を変 を変 を変	サロンダイナ 屋たかおか! 受審年月: 望立数 多事年月: 当立数 多事である。 である。 である。 である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	・、株式条セセ ・、株式条をを ・大林で ・大は	ンター、あかつきアニ 無 無 すの単位数 なの単位数 な校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項 校設置基準第41条第1項	ボマルクリニック、グレー 呼価結果を掲載した ボームページURL (第1号) (第2号) (第3号) (第3号) (第5号)	120 52 0 118 52 0 0 0 0 10	病院、株式 \$\frac{1}{2} \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本 方針

社会や経済の国際化・情報化、AI化やロボティクス化による第4次産業革命が急速に進むなか、時代の変化に対応し、業界で活躍する力をつけ、人生100年時代を生き抜く人材を育成するカリキュラム編成が求められている。業界企業との連携を強化して、授業科目の改善や教育イベントの充実を図り実践的な教育を行うこと、業界企業が求める"専門性と人間力を兼ね備えたバランスのいい"有用な人材を輩出して業界の発展に寄与することを基本方針とする。

#### (2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会は学校長のもとに組織され、教育基本法、学校教育法及び専修学校設置基準、および本学の定める諸規定に基づき、カリキュラムの編成をおこなう。委員会では、授業科目の編成および改廃から授業科目の実施内容を審議。委員会における議決内容については、学校長により取りまとめを行い、授業科目の変更に関する諸手続きを経て、翌年度以降における授業カリキュラムとして実施する。

#### (3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和7年4月1日現在

		ካጠ/44/	
名 前	所属	任期	種別
柴田 千歩	イオンペット株式会社	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
田中 亜紀	あいち犬猫医療センター	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
大森 真弓	犬山動物総合医療センター	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
三品 礼巨	タスクールビジネスサービス株式会社	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
柴田 日奈乃	ゲンキー株式会社	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
木田 徳彦	一般社団法人ソフトウェア協会 株式会社インフォテック・サーブ	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	1
大圖 将亮	株式会社エヌ・メルクス	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
小野田 博明	株式会社スイッチ	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
五十嵐 亮央	株式会社ゲイン	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
渡邉 廣重	日本キャリア教育学会 株式会社ジアス	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	1
尾石 可恵	学校長		_
伊東 陽子	2号館統括		_
玉置 悠馬	ペットビジネス学科ドックトレーナーコース担 当		_
佐野 ゆう子	ペットビジネス学科トリマーコース担当		_
平野 侑乃	愛玩動物看護学科担当		_
吉田 和洋	総合ビジネス学科担当		_
倉田 剛延	ITビジネス学科担当		_
園田 裕史	マスコミ広報学科担当		_
磯貝 佳恋	ビューティービジネス学科担当		_
戸田 誠大	職業実践専門課程担当		_

- ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載するこ ±。

- (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
  - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
  - ②学会や学術機関等の有識者
  - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (9月、3月)

(開催日時(実績))

第1回 令和6年9月25日 16:00~18:00 第2回 令和7年3月19日 16:00~18:00

0

# (5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

9月の委員会で来年度に向けたご提案をいただき、3月の委員会で来年度のカリキュラムを報告している。 9月にいただいた意見

- ●実習授業内で理論に基づいた内容も現場の需要が高くなっている。特にシャンプー理論、ブロー理論強化が必要。
- ●各種セミナーの開講の推進。スピードトリミングやシャンプーのレベルアップを図る。 特に講師の差をなくすため、講師が受講できるセミナーを推進すべき。
- ●AIとの融合ができたらいい。デジタル化に合わせて授業内容が考えられたら現場も助かる。(電子カルテの使い方や提案など)
- 2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係
- (1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

当該専門課程の目的に応じて業界・企業の要請を充分に活かしつつ、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成するため、特に実習・演習等において、業界企業との密接な連携(実践的・効果的な現場研修を含む)を通じ、より実践的な職業教育の質の確保に組織的に取り組むことを基本方針とする。

# (2)実習・演習等における企業等との連携内容

※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

企業との連携授業は①企業講師が来校、学生たちが現場最前線を学ぶ ②連携企業実店舗等で学生たちがインターンシップ がある。科目担当教員の指導・監督のもと、学外の実店舗等での実務を経験する。企業担当者から所見、意見をいただき、学科担当が4段階で評価を行う。学生たちは直接現場で指導を受けることで、専門スキルや接遇力等を身につけ、新たな目標、自己成長へ繋げる。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

ı	科 日 名	企業理携の万法	科日概要	理 携 企 兼 寺
		2. 【校内】企業等から	基本的なグルーミングの技術と知識を実際の犬で学ぶ。カット技術の基礎を学び、C級ライセンス取得をめざす。また、カット技術の応用、さまざまな犬種のカットスタイル、お客様のオーダーカットを習得する。	パー、ペッツビレッジ、ドッグサロン
ı				

# 3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

# (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

企業と連携した研修は、教員に対して職務の遂行に必要な知識、技能等の修得と、学生指導や学生に対しての各種個別カウンセリング能力の向上により、教員の資質等の向上を図ることを基本方針とする。また、研修は、学校長により計画・実施され、当該教員に必要と思われる研修を受けさせるよう努めなければならない。教員はその研修の受講を通して自身の知識、技術の修得や学生指導力等の向上に努めなければならない。

# (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

企業と連携した研修は、教員に対して職務の遂行に必要な知識、技能等の修得と、学生指導や学生に対しての各種個別カウンセリング能力の向上により、教員の資質等の向上を図ることを基本方針とする。また、研修は、学校長により計画・実施され、当該教員に必要と思われる研修を受けさせるよう努めなければならない。教員はその研修の受講を通して自身の知識、技術の修得や学生指導力等の向上に努めなければならない。

#### (2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 犬体の基礎知識とトリミングへの関連 連携企業等: (株)IRODORI LIFE

期間: 令和7年8月25日 対象: 学科担当教員

内容 犬体とウィッグを用いてコーミングとシザーリングの基礎を学ぶ

研修名: 連携企業等:

期間: 対象:

内容

研修名: 連携企業等:

期間: 対象:

内容

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: メンタルヘルスセミナー 連携企業等: MCサポート株式会社

期間: 令和6年4月8日·9日、5月18日、9月26日 対象: 学科担当教員

内容 学業や就職活動の進捗に合わせて起こる学生の変化や心理状況を想定し対策するためのセミナー

研修名: セキュリオ 連携企業等: LRM株式会社

期間: 不定期 年数回 対象: 全教職員

内容 個人情報及び特定個人情報等の適正な管理に関する教育訓練

研修名: ローンクレジット・金融トラブルセミナー 連携企業等: SMBCコンシューマーファイナンス㈱

期間: 令和6年9月26日 対象: 学科担当教員

内容学生が社会人になるにあたり、お金に関する正しい知識と適切な判断力を習得させるセミナー

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: カット技術向上の企画予定 連携企業等: (株)IRODORI LIFE

期間: 令和8年1月7日(水) 対象: 学科担当教員

内容 内容未定

研修名: 0 連携企業等: 0

期間: 0 対象: 0

内容 0

研修名: 第6回JAWS動物福祉市民講座 連携企業等:(公社)日本動物福祉協会

期間: 令和7年9月16日~9月30日 対象:制限なし

内容 家畜の飼育管理におけるアニマルウエルフェア、ヨーロッパの動物福祉ほか

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: メンタルヘルスセミナー 連携企業等: MCサポート株式会社

期間: 令和7年4月8日・9日、5月17日、9月30日 対象: 学科担当教員

内容学業や就職活動の進捗に合わせて起こる学生の変化や心理状況を想定し対策するためのセミナー

研修名: 「セキュリオ」 連携企業等: LRM株式会社

期間: 不定期 年数回 対象: 全教職員

内容 個人情報及び特定個人情報等の適正な管理に関する教育訓練

「その説明メチャメチャ分かりやすい!」と言われるビジネ 研修名: ス会話術実践セミナー 連携企業等: モチべーション&コミュニケーションスクール

期間: 令和7年9月14日(日) 対象:制限なし

内容 説明力の基本を学ぶ

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

# (1)学校関係者評価の基本方針

本校学生が質の高い実践的な職業教育を享受できるよう、「自己点検・自己評価」をもとに、企業・業界、卒業生や地域住 民を含めた「学校関係者評価」を実施し、学校運営全般にわたり改善と充実を目指すことを基本方針とする。またその取り 組みについて、ホームページ上で情報公開を行う。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の	)項目との対応
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
	1 学校の理念・目的・育成人材像はさだめられているか 2 学校における職業教育の特色は何か 3 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか 4 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護 者等に周知されているか 5 各学科の教育目標、育成人材像は学科等に対応する業界のニー ズに向けて方向づけられているか
(2)学校運営	1 目的等に沿った運営方針が策定されているか 2 運営方針に沿った事業計画が策定されているか 3 運営組織や意志決定機能は規則等において明確化されているか 有効に機能しているか 4 人事、給与に関する規定等は整備されているか 5 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか 6 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備 されているか 7 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか 8 情報システム化等による業務の効率化がはかられているか
(3)教育汗動	1 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか 2 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているのか 3 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているのか 4 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法 の工夫開発などが実施されているか 5 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携によりカリキュラムの作成・見直し等がおこなわれているか 6 関連分野における実践的な職業教育(産業連携によるインターンシップ、実技、実習等)が体系的に位置づけられているか 7 授業評価の実施・評価体制はあるか 8 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか 9 成績評価・単位認定、進級、卒業判定の基準は明確になっているか 10 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか 11 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか 12 関連分野における業界等との連携において優れた教員 (本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか 13 関連分野における光端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みがおこなわれているか 14 職員の能力開発のための研修等が行われているか 14 職員の能力開発のための研修等が行われているか

(4)学修成果	1 就職率の向上がはかられているか 2 資格取得率の向上がはかられているか 3 退学率の低減が図られているか 4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか 5 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善 に活用されているか
(5)学生支援	1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか 2 学生相談に関する体制は整備されているか 3 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか 4 学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか 5 課外活動に対する支援体制は整備されているか 6 学生の生活環境への支援はおこなわれているか 7 保護者と適切に連携しているか 8 卒業生への支援体制はあるか 9 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか 10 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の 取組が行われているか
(6)教育環境	1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備 されているか 2 学内外の実習施設、インターンシップ・海外研修等について十分な 教育体制を整備しているか 3 防災に対する体制は整備されているか
(7)学生の受入れ募集	1 学生募集活動は、適正に行われているか 2 学生募集活動において教育効果は正確につたえられているか 3 学納金は妥当なものとなっているか
(8)財務	1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか 2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか 3 財務について会計監査が適正におこなわれているか 4 財務情報公開の体制整備はできているか
(9)法令等の遵守	1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか 2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか 3 自己評価の実施と問題点の改善をおこなっているか 4 自己評価結果を公開しているか
(10)社会貢献・地域貢献	1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行なっているか 2 学生ボランティア活動を奨励、支援しているか 3 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む) の受託等を積極的に実施しているか
(11)国際交流	1 留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って行っているか 2 留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等が 行われているか 3 留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備され ているか 4 学修成果が国内外で評価される取り組みをおこなっているか
※(10)及び(11)については任意記載。	

#### (3)学校関係者評価結果の活用状況

# (1) 教育理念・目標

各学科の全国コンテストや学科学校を超えてクロスオーバーで進めるイベントにつきましては、学園のビジネス・アカデミー4校ならびに学園全国17校と連携し、学生たちが就職後に活躍できる力を身につけられるよう、「AO2.5(3.5)」教育プログラムとしてさらに推し進める。

# (2) 学校運営

学科ごとのクラス担任制を軸に、「学生サポート」「教育イベント」「就職キャリア」「クロスオーバー」といった学科・学校を超えた横串サポートをさらに推進し、学生たちの学びを高め、満足度を上げ、変化の兆しを把握し、学校事由による退学防止を強化していく。

#### (3) 教育活動

各学科のカリキュラムは、学科担当のリサーチ、教育課程編成委員や連携企業各位、卒業生や採用企業ご担当者のご意見を反映し、業界で求められるカについてより精査し、学生たちが「実践できる」ことをポイントに引き続き取り組んでいく。AI化が進むなか、ビジネスで活躍できる力の習得や新しい変化への対応について、学園の新しい教育メソッドを学生ファーストで実直に推進していく。教職員研修については「年に1~2回以上参加」を条件に、多様な業務のなか実施できるよう組織として進める。

# (4) 学修成果

不登校経験者やメンタル事由を持つ入学者が増えていることが否めない現状を踏まえ、入学前に業界の厳しさ等を合わせ伝え、入学後のイメージギャップを軽減することが必要。就職率と進級・卒業率は、学園として定数評価の対象であり、学校運営の要として目標値を常に意識しクリアしていく。資格の取得・合格率は、課題のある資格検定について受験時期の精査や対策ゼミ・特別授業の実施など、次年度改善できるよう取り組む。

#### (5) 学生支援

クラス担任との定期的な個人面談に加え、科目講師、就職キャリア、学生サポート、スクールカウンセラー、保護者の方々と、学生1人ひとりに対して重層的な接点をつくることで、個別支援を引き続き強化する。社会人教育に関しては、学校フロアの地域開放や在校生の地域・社会貢献活動に力を入れることで代替していく。

#### (6) 教育環境

海外研修は計画するも、円安影響での費用面で催行できなかった。グローバル施策といたしまして、学園独自の英語習得サブスクサイト、ビジネス・アカデミー4校主催ロサンゼルス拠点からのオンライン留学プログラムを実施、学生がグローバルな視点を養えるカリキュラムを次年度も進化させていく。

#### (7) 学生の受け入れ募集

学園各校との共同PRやツール制作、コンテンツ共有等、効果効率化を進める。専門学校への入学検討者のマーケットが年々縮小していくなか、競合優位性をより適正に入学検討者・保護者の方々に周知し、ご理解いただけるよう、メディア、コンテンツ、タイミング、SNSやSEO対策など全方位的に検討し、強化していく。

#### (8) 財務

入学者数の減少リスクに伴う収益減少を想定すべき状況下であり、学科別でも収益率に差が出ている。費用対効果の高い実習費・設備投資・募集経費計画を立てたうえ、経費節減に努め、学生満足度を下げることなく、在籍数の拡大に繋がる健全な学生募集活動と学校運営を引き続き推進していく。

# (9) 法令等の遵守

学園本部が設置するコンプライアンス委員会のもと、教職員と講師が法令遵守を日々意識し、ハラスメントや個人情報保護の観点やSNSに関するリテラシー、情報漏洩防止等に引き続き努め、学生にはオリエンテーション等を通して徹底していく。

#### (10) 社会貢献・地域貢献

栄5丁目に立地する2つの校舎フロアを地域活動等に役立てる機会があれば積極的に検討する。栄4・5丁目を盛り上げる地域創成イベントについては名古屋姉妹校4校で検討していく。

# (11) 国際交流

留学生に関して、N2保持者が国内就職できる分野を鑑みた学科でカリキュラムを整え、ビザ更新、進級・卒業に繋がる 生活全般まで含めた支援体制を引き続き整えていく。次年度は留学生コースを検討し、日本国籍の学生にとっても外国籍 の学生にとっても有意義な異文化コミュニケーションを推進できる学校をめざす。

# (4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

名 前	所 属	任期	種別
内田 真樹	株式会社犬の家	31日(2年)	企業等委 員
本多 泉予	アン・クリエーション株式会社	31日(2年)	企業等委 員
服部 功	株式会社ピコ・ナレッジ	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	員
小林 美智子	TBCグループ株式会社	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	
中野 実里	株式会社キット	31日(2年)	企業等委 員
落合 弘忠	株式会社アルジェント	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	卒業生
臼井 秀明	栄東まちづくりの会	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	地域住民
久保田 一成	税理士法人横須賀·久保田	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	本学園税 理士

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ)

https://www.nag.ac.jp/evaluation/nsb.html 令和7年8月31日ごろ URL:

公表時期:

- 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況 に関する情報を提供していること。」関係
- (1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

企業等関係者に情報提供することで、相互の対話が促進され、学校内外の実習、就職指導など企業等との連携による指 導の強化や、業界ニーズを踏まえた教育内容・方法の改善をする意図がある。また、地域住民等に情報公開することで、 地域に関わる取り組みへの理解・支援を得る。入学検討者等に対しては、希望する進路や将来進みたい業界への理解や 進路指導への活用に資することを基本方針とする。

(2)「東門学校になける情報提供等への取組に関するガイドラインへの頂目との対応

(2/  寺  子校にのける  和徒供寺への収租に	
ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	1.校長名 2.所在地 3.連絡先 4.沿革 5.施設・設備 6.組織図 7.学生数
(2)各学科等の教育	1.定員数 2.授業時間 3.カリキュラム 4.卒業要件 5.目指す資格 6.主なる
(3)教職員	1.教職員人数•構成
(4)キャリア教育・実践的職業教育	1.就職支援等の取り組み
(5)様々な教育活動・教育環境	1.学校行事
(6)学生の生活支援	1.心のケア
(7)学生納付金・修学支援	1.学費 2.修学支援
(8)学校の財務	1.貸借対照表
(9)学校評価	1.自己評価報告書 2.学校関係者評価報告書
(10)国際連携の状況	
(11)その他	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(ホームページ)

URL:

https://www.nag.ac.jp/evaluation/nsb.html

公表時期: 令和7年8月31日ごろ

# 授業科目等の概要

	(商業実務専門課程 ペットビジネス学科トリマーコース)   分類															
		分類							授	業プ		場	所	教員		
		選択必修	由	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授 業 時 数	単位数	講	演習	実験・実習・実技		校外		兼任	企業等との連携
1	0			パソコン実習	日本語ワープロ検定(WORD)、情報処理技能検定(EXCEL)の取得をめざす。	通・2	128	8			0	0			0	
2	0			学/コミュニ ケーション	キャリアの見通しや、職種選択肢の拡大、強みの把握などをグループワーク/ディスカッション/ディベートを通じて行い、社会人基礎力、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力(前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力)の醸成を図る	前	32	2	0	Δ		0			0	
3	0			接遇サービス	サービス接遇検定取得に向けての知識・実 技の習得。	1 前	32	2	0	Δ		0			0	
4	0			ビジネスマナー	サービス接遇検定取得に向けての知識・実 技の習得に加え、ビジネスマナーを身につ ける。	1 後	32	2	0	Δ		0			0	
5	0			一般教養	社会人に必要な一般教養(読み書き・算数 (損益算・鶴亀算・塩水算)・時事など) を身につける。	1 後	32	2	0	Δ		0		0		
6	0				基本的なグルーミングの技術と知識を実際 の犬で学ぶ。	1 通	352	22			0	0		0	0	
7	0			トリミング実 習	基本的なグルーミングの技術と知識を実際の犬で学ぶ。カット技術の基礎を学び、C級ライセンス取得をめざす。また、カット技術の応用、さまざまな犬種のカットスタイル、お客様のオーダーカットを習得する。	ו ו	832	52			0	0		0	0	0
8	0				グルーミング・トリミングに必要な知識を 習得する。	1 前	32	2	0			0		0		
9	0			トリミング講 義	犬種別の用途に合わせたトリミング・ペットトリミングについて学ぶ。絵(平面)、 粘土(立体)でプードルの基本の形を作れるようになる。	1 後	32	2	0	4		0		0		
10	0			基礎獣医学	犬猫の病気・予防について、犬・猫の感染症について、消毒・滅菌、内部寄生虫について、エキゾチックアニマルについて、犬・猫の食餌について、救急疾患、ズーノーシスなどについてなど、獣医学の基礎を学ぶ。	通・・	96	6	0			0		0		

11	0			犬種学	大種のスタンダード(沿革、性格、特徴、 サイズ、毛質、毛色、体型など)、作業用 途による気質の特徴について習得する。	1 通	64	4	0			0			0	
12	0			猫学	猫について基本的な知識(種類、歴史、グルーミング)と扱い方(犬との違い)、猫との暮らし方を学ぶ。また、ショップや病院等で見かける猫種の知識、基本的な飼育法、正しい猫の扱い方、トリマーが気づけること、アドバイスできることを習得する。	1 通	64	4	0			0			0	
13	0			繁殖/生体管 理学	計画繁殖の必要性を理解し、ブリーディングに必要な知識を習得する。また、トリミング、生体販売で犬、猫の健康管理に必要な知識を学習し、健康チェックを身につける。	1	32	2	0			0			0	
14	0			幼齢老齢動物管理学	犬の寿命が伸びたことで変化がおきている 犬のケア、介護方法について学び、ペット オーナーヘアドバイスができるようにホリ スティックなど西洋医学の観点と東洋医学 の観点から学ぶ。	2	32	2	0			0			0	
15	0			犬のしつけ実 習	犬の学習理論とクリッカーを用いた実習、 オビディエンスの実習。	2 通	64	4			0	0		0		
16	0			ペット経営学	ペット業界を中心に経営について学ぶ。	2 後	32	2	0	Δ		0		0		
17		0			ペットショップで起こるあらゆる接客や対 応、応用力を学ぶ。	2 後	32	2	4	0		0		0		
18		0		動物病院接遇	ビジネスマナーの必要性を学び、動物病院 特有のマナーを理解する	2 後	32	2	Δ	0		0		0		
19			0	AHT実習	動物病院の看護スタッフとしての基礎を習 得する。	2 後	32	2			0	0		0		
20			0	就職指導	就職活動の流れ、業界で必要とされる基本 業務の実践習得(電話、送付状ほか)。面 接練習、個別指導含めて就職活動を自力で 進められる力を身につけ卒業までの内定獲 得を目標とする。		128	8	0	Δ		0		0		
21			0	インターン シップ研修	企業との連携のもと、日ごろの学習成果を はかるとともに実践的かつ専門的な能力を 育成するため現場研修を体験し企業から評 価・指導を受ける。授業時数には加算しな い。	1後	64	4			0		0		0	
			合	計	21	ŧ	斗目				136	単	位(	単位	2時間	引)

卒業要件及び履修方法	授業期間等				
卒業要件: 所定の課程を修め、試験に合格した者について、平素の授業態度等を勘 案し、原則120単位の取得をもって卒業を認める	1 学年の学期区分	2 期			
履修方法: 2年間4期制の授業を受講所定の単位数を取得しなければならない	1 学期の授業期間	16 週			

# (留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。

# 職業実践専門課程等の基本情報について

		設置	置認可年月	日	校 <sub>:</sub>	長名		400,0000	所在地			
専門学校名さ		昭和	]59年3月3	1日	尾石	可恵	(住所)	460-0008 名古屋市中区栄5-1	1–3			
設置者名		設式	立認可年月	日	代表	· 【者名	(電話)	052-262-0684	所在地			
学校法人		昭和	]42年1月1	2日	田坂	広志	(住所)	101-0062 東京都千代田区神[	田駿河台二丁月11名	<b>圣地</b>		
21世紀アカデン		忍定課程名			認定学科		(電話)	03-5283-6288 門士認定年度	高度専門士認		職業宝は	專門課程認定年度
商業実務		実務専門記			<u> 配足ディイ</u> ットビジネス ブトレーナー	学科		式17(2005)年度	- 同及守门工心	<u> </u>		艾26(2014)年度
学科の目的		、コミュニケ-						が、動物と飼い主への深 会人として、ペット業界で				
	サービスな	めのしつけやトレーニングに関する実習を中心に専門分野の学習のほか基礎獣医学、グルーミング実習など動物を扱う際に必要な知識や実技、また、パソコン実習、接 ナービスなど社会人基礎力を養う授業もあり。愛玩動物飼養管理士、サービス接遇検定、ビジネス実務マナー検定、パソコン検定、ICCキャットグルーマーライセンスなど の資格が取得可能。										
修業年限	全課程の修了に必要な総授業   単位数				特数又は総	講事	<u> </u>	演習	実習	美	験	実技
2	昼間	※単位時間、 かに記入	単位いずれ		単位時間		単位時間	単位時間	単位時間		単位時間	単位時間
生徒総定員	生徒実			120 数(生徒実員の	単位 D内物(B)	48 留学生割·	単位 <b>全</b> (R / <b>Δ</b> )	中退率	84 単位	0	単位	0 単位
			田丁工						-			
160 人	46 ■卒業者		:	0	人 14	0	人	9 %	1			
	■就職希	望者数(D)			13		人	_				
	■就職者	数(E) 職者数(F)	:		13 12		人	_				
	■就職率	(E/D)			93		%	_				
	■就職者	に占める地	元就職者の	割合 (F/E	E) 92		%					
	■卒業者(	こ占める就職	職者の割合	(E/C)	93		%					
就職等の状況	■進学者	数			0		人	_				
税戦寺の状況	■その他											
	(令和			に関する令	和7年5月1	日時点の情報	ł)					
		職先、業界	等									
	(令和6年度卒業生) (株)Fam Pooches 、犬山動物総合医療センター、スリーゼロ株式会社 ペットショッププチマリア、㈱犬の家、㈱ダイナ、(有)礎 セカンドハウス											ウス
	(株)Fam P	ooches 、			?ンター、ス <sup>1</sup>	ノーゼロ株式	会社 ペッ		、㈱犬の家、㈱ダイ	┝、(有)礎・	セカンドハワ	<b>ウ</b> ス
第二老による	(株)Fam P ■民間の		<b>手から第三</b>	者評価:	zンター、ス <sup>・</sup>	ノーゼロ株式	:会社 ペッ 	ルトショッププチマリア、 無	、㈱犬の家、㈱ダイ <del>:</del> 	ト、(有)礎・	セカンドハヮ	<b>ウ</b> ス
第三者による 学校評価	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合	Pooches 、ス 評価機関等 、例えば以下	<b>手から第三</b>	者評価:	₂ンター、ス <sup>ι</sup>		会社 ペッ	<b>無</b>	評価結果を掲載した	┝、(有)礎・	セカンドハワ	גל
	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合	Pooches、2 評価機関等	<b>手から第三</b>	者評価:	zンター、ス <sup>1</sup>	<b>ノーゼロ株式</b> 受審年月:	会社 ペッ	<b>無</b>		┝、(有)礎・	セカンドハワ	<del>كر</del> خ
学校評価 当該学科の	(株)Fam P ■民間の ※有の場合	Pooches、フ 評価機関等 、例えば以下 評価団体:	<b>手から第三</b>	者評価:	zンター、ス <sup>1</sup>		会社 ペッ	<b>無</b>	評価結果を掲載した	┝、(有)礎	セカンドハワ	<del>كر</del> خ
学校評価	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合	Pooches、フ 評価機関等 、例えば以下 評価団体:	<b>手から第三</b>	者評価:	zンター、ス!		会社 ペッ	<b>無</b>	評価結果を掲載した	├、(有)礎	セカンドハワ	<b>ウ</b> ス
学校評価 当該学科の ホームページ	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合	Pooches、フ 評価機関等 、例えば以下 評価団体:	等から第三 について任	者評価:	zンター、ス <sup>1</sup>		会社 ペッ	<b>無</b>	評価結果を掲載した	+、(有)礎	セカンドハ・	żz -
学校評価 当該学科の ホームページ	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、フ 評価機関等、例えば以下 評価団体:	等から第三 について任	者評価:	zンター、ス <sup>1</sup>		会社 ペッ	<b>無</b>	評価結果を掲載した		セカンドハワ	<del>,</del>
学校評価 当該学科の ホームページ	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	評価機関等 ・例えば以下 評価団体: b.ac.jp/ な数による第 総単位数	等から第三について任: について任:	者評価:				<b>無</b>	評価結果を掲載した	120		<del>,</del>
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、プ  Pooches、  Pooches  Pooch	等から第三について任: (こついて任: (章定)	者評価: 意記載		受審年月: <b>冒・実技の単</b>		<b>無</b>	評価結果を掲載した	120	単位	<del>كر</del> خ
学校評価 当該学科の ホームページ URL	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、プロップ (A)	等から第三について任: (こついて任: (章定)	者評価: 意記載	た実験・実習	受審年月: <b>冒・実技の単</b>		<b>無</b>	評価結果を掲載した	120 36	単位	<del>,</del>
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、プロップ (A)	等から第三 (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F)	者評価: 意記載 をと連携し1 をと連携し1	た実験・実習	受審年月: <b>冒・実技の単</b>	位数	<b>無</b>	評価結果を掲載した	120 36 0	)単位 ;単位 〕単位	<b>ウス</b>
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、プロップ (A)	等から第三 (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F)	者評価: 意記載 まと連携しか まと連携しか は位数 うち企業等	た実験・実習 た演習の単位 等と連携した	受審年月: 習・実技の単 立数	位数・実習・実	<b>無</b>	評価結果を掲載した	120 36 0 120	) 単位 ) 単位 ) 単位	<b>ウス</b>
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、プロップ (A)	等から第三字について任か 事定) うち企業等 うち必修単	者評価: 意記載 を連携しか をと連携しか うち企業等	た実験・実習 た演習の単位 等と連携した 等と連携した	受審年月: <b>3・実技の単</b> ・ 立数 <b>必修の実験</b>	位数 ・実習・実 D単位数	<b>無</b>	評価結果を掲載した	120 36 0 120 36	)単位 5 単位 9 単位 9 単位 5 単位	<b>ウス</b>
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、プロップ (A)	等から第三字について任か 事定) うち企業等 うち必修単	者評価: 意記載 を連携しか をと連携しか うち企業等	た実験・実習 た演習の単位 等と連携した 等と連携した	受審年月:  3・実技の単・ 立数  必修の実験 必修の演習	位数 ・実習・実 D単位数	<b>無</b>	評価結果を掲載した	120 36 0 120 36	)単位 5 単位 ) 単位 ) 単位 ) 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、プロップ (A)	等から第三字について任か 事定) うち企業等 うち必修単	者評価: 意記載 を連携しか をと連携しか うち企業等	た実験・実習 た演習の単位 等と連携した 等と連携した	受審年月:  3・実技の単・ 立数  必修の実験 必修の演習	位数 ・実習・実 D単位数	<b>無</b>	評価結果を掲載した	120 36 0 120 36	)単位 5 単位 ) 単位 ) 単位 ) 単位	,
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches 、	等から第三字について任: 草定) うち企業等等 うち必修単	者評価: を記載 を記載 を と連携した からない まと 連携 しかっ うち 企業 等 と 連携 と 乗程を修了 また と 連携 を きょう と 連携 を しゅう きゅう きゅう かんしゅう きゅう と 連携 を しゅう きゅう と 連携 を しゅう	た実験・実習の単位 等と連携した 年と連携した したインター した後、学	受審年月:  習・実技の単位  並数  必修の実験 ・必修の演習の  ーンシップの	位数 ・実習・実 D単位数	<b>無</b>	評価結果を掲載した	120 36 0 120 36	)単位 5 単位 ) 単位 ) 単位 ) 単位	,
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、、	等から第三 草定) うち企業等等 (うち企業 門門等等のの事の教育 ではなのの事の教育	者評価:  を連携した。  を連携した。  を連携した。  を連携した。  を連携した。  を変素をできる。  なるのでできる。  なるのでは、  なるのでは、 なるのでは、  なるのでは、 なるのでは、  なるのでは、 ないでは、 なるのでは、 ないでは、	た実験・実習の単位 た演習の単位 等と連携した らと連携した したインター	受審年月:  望・実技の単位数  必修の実験 必修の演習で ーンシップのご  交等にお  な  で  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な	位数 ・実習・実 の単位数 単位数)	<b>無</b>	評価結果を掲載した ホームページURL	120 36 0 120 36 0	)単位 5 単位 ) 単位 ) 単位 ) 単位	,
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches 、	等から第三 草定) うち企業等等 (うち企業 門門等等のの事の教育 ではなのの事の教育	者評価: 着記載 を連携した からな 業等をと連携 をを連携 をと 連携 を を を を と 連携 を を を を と 連携 を を を と で を 事務に と で 事務に と で また と 連携 を また ここと からに こうしゃ こうしゃ こうしゃ こうしゃ こうしゃ こうしゃ こうしゃ こうしゃ	た実験・実習の単位 等と連携した 等と連携した したインター した者であった	受審年月:  望・実技の単位数  必修の実験 必修の演習で ーンシップのご  交等にお  な  で  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な	位数 ・実習・実 の単位数 単位数)	技の単位数	評価結果を掲載した ホームページURL	120 36 0 120 36 0	)単位 5 単位 ) 単位 5 単位 5 単位 ) 単位 ) 単位	, ,
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、ス 評価機関等下 ・例えば以下 をおよる。 を対して表 を対して、 ・のでは、 ・	等から第三字について任: 草定) うち企業等等 うち企業を を校の専門門等ときる。 ではずまになる。	者評価: を記載  をと連携した は位数 うち企業 集程を従事等した 業界に業務に:	た実験・実習の単位 等と連携した 等と連携した したインター した者であった	受審年月:  望・実技の単位数  必修の実験 必修の演習で ーンシップのご  交等にお  な  で  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な	位数 ・実習・実 の単位数 単位数) (専修等	無 技の単位数 学校設置基準第41条第1項	評価結果を掲載したホームページURL	120 36 0 120 36 0	)単位 単位 単位 単位 ・単位 ・単位 ・単位	, ,
学校評価 当該学科のホームの URL 企業等の実施状か に記入)	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches 、	等から第三字について任意 章定) うち企業等等 (うち企業等等) (うち企業等) (うち企業等) (うちを企業を必要できる。)	者評価: を連携しかりません を表して を表して を表して を表して ままま を を を と 連携 しかり ままま と で ままま と で ままま と で ままま と で ままま で ままま ままま	た実験・実習の単位 等と連携した 等と連携した したインター した者であった	受審年月:  望・実技の単位数  必修の実験 必修の演習で ーンシップのご  交等にお  な  で  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な	位数 ・実習・実 の単位数 (専修等	無 技の単位数 学校設置基準第41条第1項	評価結果を掲載したホームページURL (1) (1) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	120 36 0 120 36 0 0	単位 単位 単位 単位 単位 単位 )単位	
学校評価 当該学科のホームの URL 企業等を連携した況 (A、に記入)	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches 、	字から第三字では、	者意記載 (1) を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	た実験・実習の単位 等と連携した 等と連携した したインター した者であります。 した者であります。	受審年月:  望・実技の単位数  必修の実験 必修の演習で ーンシップのご  交等にお  な  で  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な	位数 ・実習・実 の単位数 (専修等 (専修等	無 技の単位数 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ホームページURL	120 36 0 120 36 0 0	単位 単位 単位 単位 単位 )単位 )単位	<sup>†</sup>
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をの実施状か に記入)	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、、	等から第三について任: 草定) うち企業等等 でもなる表現では、学校教諭は学位又は一学校教諭は、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、	者意記載 (1) を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	た実験・実習の単位 等と連携した 等と連携した したインター した者であります。 した者であります。	受審年月:  望・実技の単位数  必修の実験 必修の演習で ーンシップのご  交等にお  な  で  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な	位数 ・実習・実 の単位数) (専修等 (専修等 (専修等	無 技の単位数 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ホームページURL (東第1号) (東第2号) (東第3号) (東第3号)	120 36 0 120 36 0	単位 単位 単位 単位 単位 単位 人 人	<sup>†</sup>
学校評価 当該学科のホームの URL 企業等を連携した況 (A、に記入)	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、、	等から第三について任: 草定) うち企業等等 でもなる表現では、学校教諭は学位又は一学校教諭は、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、	者意記載 (1) を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	た実験・実習の単位 等と連携した 等と連携した したインター した者であります。 した者であります。	受審年月:  望・実技の単位数  必修の実験 必修の演習で ーンシップのご  交等にお  な  で  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な	位数 ・実習・実 の単位数) (専修等 (専修等 (専修等	無 技の単位数 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ホームページURL (東第1号) (東第2号) (東第3号) (東第3号)	120 36 0 120 36 0 0	単位 単位 単位 単位 単位 )単位	, ,
学校評価 当該学科のホームの URL 企業等を連携した況 (A、に記入)	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、、	等から第三について任: 草定) うち企業等等 でもなる表現では、学校教諭は学位又は一学校教諭は、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、	者意記載 (1) を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	た実験・実習の単位 等と連携した 等と連携した したインター した者であります。 した者であります。	受審年月:  望・実技の単位数  必修の実験 必修の演習で ーンシップのご  交等にお  な  で  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な  な	位数 ・実習・実 の単位数) (専修等 (専修等 (専修等	無 技の単位数 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ホームページURL (東第1号) (東第2号) (東第3号) (東第3号)	120 36 0 120 36 0 0	単位 単位 単位 単位 単位 単位 人 人	
学校評価 当該学科のホームの URL 企業等を連携した況 (A、に記入)	(株)Fam P ■民間のi ※有の場合・ https://ns	Pooches、、	等から第三について任: 草定) うち企業等等 でもなる表現では、学校教諭は学位又は一学校教諭は、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、	者意記載 (1) を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	た実験・実習の単位 等と連携した 等と連携した したインター した者であります。 した者であります。	受審年月:  『・実技の単位数  ・必修の実験 ・必修の演習 ・ンシップの ・ で な ・ で な ・ で な い す に な な で な い す に な な で な い す に な な で な い す に な な で に し な の は に な な な の は に な な な な な の は に な な な な な な な な な な な な な な な な な な	位数 ・実習・実 の単位数) (専修等 (専修等 (専修等	無 技の単位数 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ホームページURL (東第1号) (東第2号) (東第3号) (東第3号)	120 36 0 120 36 0 0	単位 単位 単位 単位 単位 )単位	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
学校評価 当該学科のホームの URL 企業等を連携した況 (A、に記入)	■民間の別 ※有の場合 ・ https://ns	Pooches 、	等から第三年 (す定) (すた) (す	者部 (価: とと連携 (し) し ( ) とと 連携 ( ) し ( ) とと 連携 ( ) とと 連携 ( ) とと 連携 ( ) とと 連携 ( ) とと ( ) を (	た実験・実習を た実際の単位 等と連携した を連携した を連携となる。 とをできました できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	受審年月:  「「ないない。」では、「では、このでは、「では、このでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	位数 ・実習・実 の単位数) (専修等 (専修等等)	無 技の単位数 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ホームページURL (東京1号) (東京2号) (東京3号) (東京5号)	120 36 0 120 36 0 0 0	単位 単位 単位 単位 単位 人 人 人 人 人	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等ののいずれか に記入) 教員の属性(専任 教員について記	■民間の別 ※有の場合 ・ https://ns	Pooches 、	等から第三年 (す定) (すた) (す	者部 (価: とと連携 (し) し ( ) とと 連携 ( ) し ( ) とと 連携 ( ) とと 連携 ( ) とと 連携 ( ) とと 連携 ( ) とと ( ) を (	た実験・実習を た実際の単位 等と連携した を連携した を連携となる。 とをできました できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	受審年月:  「「ないない。」では、「では、このでは、「では、このでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	位数 ・実習・実 の単位数) (専修等 (専修等等)	無 技の単位数 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項 学校設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ホームページURL (東京1号) (東京2号) (東京3号) (東京5号)	120 36 0 120 36 0 0 0	単位 単位 単位 単位 単位 )単位	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

社会や経済の国際化・情報化、AI化やロボティクス化による第4次産業革命が急速に進むなか、時代の変化に対応し、業界 で活躍する力をつけ、人生100年時代を生き抜く人材を育成するカリキュラム編成が求められている。業界企業との連携を 強化して、授業科目の改善や教育イベントの充実を図り実践的な教育を行うこと、業界企業が求める"専門性と人間力を兼 ね備えたバランスのいい"有用な人材を輩出して業界の発展に寄与することを基本方針とする。

# (2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会は学校長のもとに組織され、教育基本法、学校教育法及び専修学校設置基準、および本学の定める 諸規定に基づき、カリキュラムの編成をおこなう。委員会では、授業科目の編成および改廃から授業科目の実施内容を審 議。委員会における議決内容については、学校長により取りまとめを行い、授業科目の変更に関する諸手続きを経て、翌 年度以降における授業カリキュラムとして実施する。

# (3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和7年4月1日現在

名 前	所 属	任期	種別
柴田 千歩	イオンペット株式会社	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
田中 亜紀	あいち犬猫医療センター	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
大森 真弓	犬山動物総合医療センター	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
三品 礼巨	タスクールビジネスサービス株式会社	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
柴田 日奈乃	ゲンキー株式会社	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
木田 徳彦	ー般社団法人ソフトウェア協会 株式会社インフォテック・サーブ	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	1
大圖 将亮	株式会社エヌ・メルクス	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
小野田 博明	株式会社スイッチ	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
五十嵐 亮央	株式会社ゲイン	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	3
渡邉 廣重	日本キャリア教育学会 株式会社ジアス	令和4年4月1日~令和8年3月 31日(4年)	1
尾石 可恵	学校長		_
伊東 陽子	2号館統括		_
玉置 悠馬	ペットビジネス学科ドッグトレーナーコース担当		_
佐野 ゆう子	ペットビジネス学科トリマーコース担当		_
平野 侑乃	愛玩動物看護学科担当		_
吉田 和洋	総合ビジネス学科担当		_
倉田 剛延	ITビジネス学科担当		_
園田 裕史	マスコミ広報学科担当		_
磯貝 佳恋	ビューティービジネス学科担当		_
戸田 誠大	職業実践専門課程担当		_

※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)

- ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
- ②学会や学術機関等の有識者
- ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (9月、3月)

(開催日時(実績))

第1回 令和6年9月25日 16:00~18:00 第2回 令和7年3月19日 16:00~18:00

0

#### (5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

9月の委員会で来年度に向けたご提案をいただき、3月の委員会で来年度のカリキュラムを報告している。 9月にいただいた意見

- ●卒業生を見ていると知識は身に着けてきたことはよくわかる。ただアウトプットを飼い主様向けに行うことが苦手に感じる。 ロールプレイなどでの練習時にはドッグトレーナー同士だから伝わることも多く感じる。飼い主様への説明を学ぶ機会を増 やしてはどうか?特定の問題行動などへのアドバイスなどは上手く出来るのだが、変化球な質問や想定外の方向に話が いった場合などへの対応が出来ると良いかも知れない。
- 2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係
- (1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

当該専門課程の目的に応じて業界・企業の要請を充分に活かしつつ、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成するため、特に実習・演習等において、業界企業との密接な連携(実践的・効果的な現場研修を含む)を通じ、より実践的な職業教育の質の確保に組織的に取り組むことを基本方針とする。

# (2)実習・演習等における企業等との連携内容

※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

企業との連携授業は①企業講師が来校、学生たちが現場最前線を学ぶ ②連携企業実店舗等で学生たちがインターンシップ がある。科目担当教員の指導・監督のもと、学外の実店舗等での実務を経験する。企業担当者から所見、意見をいただき、学科担当が4段階で評価を行う。学生たちは直接現場で指導を受けることで、専門スキルや接遇力等を身につけ、新たな目標、自己成長へ繋げる。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載

		科自致については代表的な		
科 目	名	企業連携の方法	科目概要	連携企業等
ドッグトレーニ	ング実習		服従訓練・基礎訓練技術の習得。 犬のしつけに関する理解を深め る。	一宮ドッグスクール Dog's Tutor 野沢 ドッグトレーニングITO
   家庭犬トレー   習	ニング実		基本訓練を理解し、飼い主さまに 対して訓練の説明ができ、コミュニ ケーションがとれるようになる。	株式会社Fam Pooches
しつけ教室ロイング実習	ールプレ		子犬向けのしつけ教室「パピークラス」について学び、学生自身が動物病院にて現役ドッグトレーナーと協力し、パピークラスをグループごとで行う。	ダイゴペットクリニック名東院

# 3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

企業と連携した研修は、教員に対して職務の遂行に必要な知識、技能等の修得と、学生指導や学生に対しての各種個別カウンセリング能力の向上により、教員の資質等の向上を図ることを基本方針とする。また、研修は、学校長により計画・実施され、当該教員に必要と思われる研修を受けさせるよう努めなければならない。教員はその研修の受講を通して自身の知識、技術の修得や学生指導力等の向上に努めなければならない。

# (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

企業と連携した研修は、教員に対して職務の遂行に必要な知識、技能等の修得と、学生指導や学生に対しての各種個別カウンセリング能力の向上により、教員の資質等の向上を図ることを基本方針とする。また、研修は、学校長により計画・実施され、当該教員に必要と思われる研修を受けさせるよう努めなければならない。教員はその研修の受講を通して自身の知識、技術の修得や学生指導力等の向上に努めなければならない。

#### (2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: アニマルトレーニングの新しい倫理基準 連携企業等: 日本ペットドッグトレーナーズ協会

期間: 45620 対象: 一般

内容問題行動の「なぜ」を理解し、それを使って望ましい行動を築くことで問題解決!

研修名: #REF! 連携企業等: #REF!

期間: #REF! 対象: #REF!

内容 #REF!

研修名: #REF! 連携企業等: #REF!

期間: #REF! 対象: #REF!

内容 #REF!

研修名: 犬の若齢期発達と問題行動予防の科学 連携企業等: 日本ペットドッグトレーナーズ協会

期間: 45620 対象: 一般

犬の発達段階における若齢期、特に思春期にあたる時期に焦点を当て、その時期の生理学的・行動学的内容変化と、それが性格形成に与える影響について科学的な視点から解説します。犬が成犬へと発達する過

程でホルモンや神経系の変化がどのように行動に現れるかを理解し、人と犬の適切な関わり方を探求

研修名: #REF! 連携企業等: #REF!

内容 #REF!

研修名: #REF! 連携企業等: #REF!

期間: #REF! 対象: #REF!

内容 #REF!

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: メンタルヘルスセミナー 連携企業等: MCサポート株式会社

期間: 令和6年4月8日・9日、5月18日、9月26日 対象: 学科担当教員

内容 学業や就職活動の進捗に合わせて起こる学生の変化や心理状況を想定し対策するためのセミナー

研修名: セキュリオ 連携企業等: LRM株式会社

期間: 不定期 年数回 対象:全教職員

内容 個人情報及び特定個人情報等の適正な管理に関する教育訓練

研修名: ローンクレジット・金融トラブルセミナー 連携企業等: SMBCコンシューマーファイナンス㈱

期間: 令和6年9月26日 対象: 学科担当教員

内容学生が社会人になるにあたり、お金に関する正しい知識と適切な判断力を習得させるセミナー

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: D.I.N.G.O. オンラインカンファレンス 連携企業等: 有限会社DORG

期間: 令和7年5月 対象: ドッグトレーナー

クリッカーを用いたTAGティーチは行動分析学に基づき、スポーツ競技者、障害児、企業の業務効率アップ内容 など、その原内に活用されたは多くの目的性がなり、世界内では見た集体でいます。

など、その幅広い活用法には多 くの可能性があり、世界中で注目を集めています。

研修名: ケイナイン ビヘイビアリズム研修会 連携企業等: - 般社団法人目本ドッグビヘイビアリスよ協会

期間: 不定期 年数回 対象: ドッグトレーナー

内容 犬の発達、動物行動学、行動分析学、応用行動分析学

研修名: 第6回JAWS動物福祉市民講座 連携企業等: (公社)日本動物福祉協会

期間: 令和7年9月16日~9月30日 対象:制限なし

内容 家畜の飼育管理におけるアニマルウエルフェア、ヨーロッパの動物福祉ほか

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: メンタルヘルスセミナー 連携企業等: MCサポート株式会社

期間: 令和7年4月8日・9日、5月17日、9月30日 対象: 学科担当教員

内容 学業や就職活動の進捗に合わせて起こる学生の変化や心理状況を想定し対策するためのセミナー

研修名: 「セキュリオ」 連携企業等: LRM株式会社

期間: 不定期 年数回 対象: 全教職員

内容 個人情報及び特定個人情報等の適正な管理に関する教育訓練

「その説明メチャメチャ分かりやすい!」と言われるビジネ 研修名: ス会話術実践セミナー 連携企業等: モチベーション&コミュニケーションスクール

期間: 令和7年9月14日(日) 対象:制限なし

内容 説明力の基本を学ぶ

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

# (1)学校関係者評価の基本方針

本校学生が質の高い実践的な職業教育を享受できるよう、「自己点検・自己評価」をもとに、企業・業界、卒業生や地域住 民を含めた「学校関係者評価」を実施し、学校運営全般にわたり改善と充実を目指すことを基本方針とする。またその取り 組みについて、ホームページ上で情報公開を行う。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の	項目との対応
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
	1 学校の理念・目的・育成人材像はさだめられているか 2 学校における職業教育の特色は何か 3 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか 4 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護 者等に周知されているか 5 各学科の教育目標、育成人材像は学科等に対応する業界のニー ズに向けて方向づけられているか
(2)学校運営	1 目的等に沿った運営方針が策定されているか 2 運営方針に沿った事業計画が策定されているか 3 運営組織や意志決定機能は規則等において明確化されているか 有効に機能しているか 4 人事、給与に関する規定等は整備されているか 5 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか 6 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備 されているか 7 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか 8 情報システム化等による業務の効率化がはかられているか
(3)教育活動	1 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか 2 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているのか 3 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているのか 4 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫開発などが実施されているか 5 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携によりカリキュラムの作成・見直し等がおこなわれているか 6 関連分野における実践的な職業教育(産業連携によるインターンシップ、実技、実習等)が体系的に位置づけられているか 7 授業評価の実施・評価体制はあるか 8 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか 9 成績評価・単位認定、進級、卒業判定の基準は明確になっているか 10 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか 11 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか 12 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか 13 関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みがおこなわれているか 14 職員の能力開発のための研修等が行われているか

(4)学修成果	1 就職率の向上がはかられているか 2 資格取得率の向上がはかられているか 3 退学率の低減が図られているか 4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか 5 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか
(5)学生支援	1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか 2 学生相談に関する体制は整備されているか 3 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか 4 学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか 5 課外活動に対する支援体制は整備されているか 6 学生の生活環境への支援はおこなわれているか 7 保護者と適切に連携しているか 8 卒業生への支援体制はあるか 9 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか 10 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取 組が行われているか
(6)教育環境	1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備 されているか 2 学内外の実習施設、インターンシップ・海外研修等について十分な 教育体制を整備しているか 3 防災に対する体制は整備されているか
(7)学生の受入れ募集	1 学生募集活動は、適正に行われているか 2 学生募集活動において教育効果は正確につたえられているか 3 学納金は妥当なものとなっているか
(8)財務	1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか 2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか 3 財務について会計監査が適正におこなわれているか 4 財務情報公開の体制整備はできているか
(9)法令等の遵守	1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか 2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか 3 自己評価の実施と問題点の改善をおこなっているか 4 自己評価結果を公開しているか
(10)社会貢献・地域貢献	1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行なっているか 2 学生ボランティア活動を奨励、支援しているか 3 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む) の受託等を積極的に実施しているか
(11)国際交流	1 留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って行っているか 2 留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等が 行われているか 3 留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備され ているか 4 学修成果が国内外で評価される取り組みをおこなっているか
	1

#### (3)学校関係者評価結果の活用状況

# (1) 教育理念・目標

各学科の全国コンテストや学科学校を超えてクロスオーバーで進めるイベントにつきましては、学園のビジネス・アカデミー4校ならびに学園全国17校と連携し、学生たちが就職後に活躍できる力を身につけられるよう、「AO2.5(3.5)」教育プログラムとしてさらに推し進める。

#### (2) 学校運営

学科ごとのクラス担任制を軸に、「学生サポート」「教育イベント」「就職キャリア」「クロスオーバー」といった学科・学校を超えた横串サポートをさらに推進し、学生たちの学びを高め、満足度を上げ、変化の兆しを把握し、学校事由による退学防止を強化していく。

#### (3) 教育活動

各学科のカリキュラムは、学科担当のリサーチ、教育課程編成委員や連携企業各位、卒業生や採用企業ご担当者のご意見を反映し、業界で求められる力についてより精査し、学生たちが「実践できる」ことをポイントに引き続き取り組んでいく。AI化が進むなか、ビジネスで活躍できる力の習得や新しい変化への対応について、学園の新しい教育メソッドを学生ファーストで実直に推進していく。教職員研修については「年に1~2回以上参加」を条件に、多様な業務のなか実施できるよう組織として進める。

#### (4) 学修成果

不登校経験者やメンタル事由を持つ入学者が増えていることが否めない現状を踏まえ、入学前に業界の厳しさ等を合わせ伝え、入学後のイメージギャップを軽減することが必要。就職率と進級・卒業率は、学園として定数評価の対象であり、学校運営の要として目標値を常に意識しクリアしていく。資格の取得・合格率は、課題のある資格検定について受験時期の精査や対策ゼミ・特別授業の実施など、次年度改善できるよう取り組む。

#### (5) 学生支援

クラス担任との定期的な個人面談に加え、科目講師、就職キャリア、学生サポート、スクールカウンセラー、保護者の方々と、学生1人ひとりに対して重層的な接点をつくることで、個別支援を引き続き強化する。社会人教育に関しては、学校フロアの地域開放や在校生の地域・社会貢献活動に力を入れることで代替していく。

#### (6) 教育環境

海外研修は計画するも、円安影響での費用面で催行できなかった。グローバル施策といたしまして、学園独自の英語習得サブスクサイト、ビジネス・アカデミー4校主催ロサンゼルス拠点からのオンライン留学プログラムを実施、学生がグローバルな視点を養えるカリキュラムを次年度も進化させていく。

# (7) 学生の受け入れ募集

学園各校との共同PRやツール制作、コンテンツ共有等、効果効率化を進める。専門学校への入学検討者のマーケットが 年々縮小していくなか、競合優位性をより適正に入学検討者・保護者の方々に周知し、ご理解いただけるよう、メディア、コ ンテンツ、タイミング、SNSやSEO対策など全方位的に検討し、強化していく。

# (8) 財務

入学者数の減少リスクに伴う収益減少を想定すべき状況下であり、学科別でも収益率に差が出ている。費用対効果の高い実習費・設備投資・募集経費計画を立てたうえ、経費節減に努め、学生満足度を下げることなく、在籍数の拡大に繋がる健全な学生募集活動と学校運営を引き続き推進していく。

#### (9) 法令等の遵守

学園本部が設置するコンプライアンス委員会のもと、教職員と講師が法令遵守を日々意識し、ハラスメントや個人情報保護の観点やSNSに関するリテラシー、情報漏洩防止等に引き続き努め、学生にはオリエンテーション等を通して徹底していく。

#### (10) 社会貢献・地域貢献

栄5丁目に立地する2つの校舎フロアを地域活動等に役立てる機会があれば積極的に検討する。栄4・5丁目を盛り上げる地域創成イベントについては名古屋姉妹校4校で検討していく。

# (11) 国際交流

留学生に関して、N2保持者が国内就職できる分野を鑑みた学科でカリキュラムを整え、ビザ更新、進級・卒業に繋がる生活全般まで含めた支援体制を引き続き整えていく。次年度は留学生コースを検討し、日本国籍の学生にとっても外国籍の学生にとっても有意義な異文化コミュニケーションを推進できる学校をめざす。

# (4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

名 前	所 属	任期	種別
内田 真樹	株式会社犬の家	31日(2年)	企業等委 員
本多 泉予	アン・クリエーション株式会社	31日(2年)	企業等委 員
服部 功	株式会社ピコ・ナレッジ	31日(2年)	企業等委 員
小林 美智子	TBCグループ株式会社	31日(2年)	企業等委 員
中野 実里	株式会社キット	31日(2年)	企業等委 員
落合 弘忠	株式会社アルジェント	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	卒業生
臼井 秀明	栄東まちづくりの会	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	地域住民
久保田 一成	税理士法人横須賀·久保田	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	本学園税 理士

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ)

URL: https://www.nag.ac.jp/evaluation/nsb.html

公表時期: 令和7年8月31日ごろ

5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に 関する情報を提供していること。」関係

(1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針 企業等関係者に情報提供することで、相互の対話が促進され、学校内外の実習、就職指導など企業等との連携による指 導の強化や、業界ニーズを踏まえた教育内容・方法の改善をする意図がある。また、地域住民等に情報公開することで、地 域に関わる取り組みへの理解・支援を得る。入学検討者等に対しては、希望する進路や将来進みたい業界への理解や進 路指導への活用に資することを基本方針とする。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

	47 UN 11 7 12 10 X 1 C 0 7 1 10
ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	1.校長名 2.所在地 3.連絡先 4.沿革 5.施設・設備 6.組織図 7.学生数
(2)各学科等の教育	1.定員数 2.授業時間 3.カリキュラム 4.卒業要件 5.目指す資格 6.主な卒
(3)教職員	1.教職員人数・構成
(4)キャリア教育・実践的職業教育	1.就職支援等の取り組み
(5)様々な教育活動・教育環境	1.学校行事
(6)学生の生活支援	1.心のケア
(7)学生納付金・修学支援	1.学費 2.修学支援
(8)学校の財務	1.貸借対照表
(9)学校評価	1.自己評価報告書 2.学校関係者評価報告書
(10)国際連携の状況	
(11)その他	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(ホームページ)

https://www.nag.ac.jp/evaluation/nsb.html

URL: 公表時期: 令和7年8月31日ごろ

# 授業科目等の概要

	#RE									* 1112				101		
	分類					1477		授業方法					教員		-	
	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数		演習	実験・実習・実技		校外	専任		企業等との連携
1	0			パソコン実習	日本語ワープロ検定(WORD)、情報処理技能検 定(EXCEL)の取得をめざす。	1通・2通	128	8			0	0			0	
2	0			キャリア実践 学/コミュニ ケーション	キャリアの見通しや、職種選択肢の拡大、強みの 把握などをグループワーク/ディスカッション/ディベートを通じて行い、社会人基礎力、職場や地域 社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な 基礎的な力(前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力)の醸成を図る	1 前	32	2	0	Δ		0			0	
3	0			接遇サービス	サービス接遇検定取得に向けての知識・実技の習得。	1 前	32	2	0	Δ		0			0	
4	0			ビジネスマ ナー	サービス接遇検定取得に向けての知識・実技の習得に加え、ビジネスマナーを身につける。	1 後	32	2	0	Δ		0			0	
5	0			一般教養	社会人に必要な一般教養(読み書き・算数(損益 算・鶴亀算・塩水算)・時事など)を身につける。	1 後	32	2	0	Δ		0		0		
6	0			犬のしつけ実 習	犬のしつけとその必要性について理解し、犬との向き合い方を学び、犬のしつけに関する理解を深める。PD訓練試験科目Gehorsam I の習得。	1 通	256	16			0	0	0		0	
7	0			ドッグトレーニ ング実習	服従訓練・基礎訓練技術の習得。犬のしつけに 関する理解を深める。	2 通	256	16			0	0	0		0	0
8	0			家庭犬トレーニング実習	基本訓練を理解し、飼い主さまに対して訓練の説 明ができ、コミュニケーションがとれるようになる。	- 通・2番	256	16	Δ		0	0	0		0	0
9	0			犬の行動学実 習	学習理論に基づいたドッグトレーニング実習。ク リッカートレーニングを取り入れて習得する。	2 通	64	4	Δ		0	0		0		
10	0			しつけ教室 ロールプレイ ング実習	子犬向けのしつけ教室「パピークラス」について学び、学生自身が動物病院にて現役ドッグトレーナーと協力し、パピークラスをグループごとで行う。	1通・2温	64	4	Δ		0	0	0	0		0
11	0			犬の行動学	犬の学習理論を学ぶ。	1 通	64	4	0			0		0		
12	0			基礎獣医学	犬猫の病気・予防について、犬・猫の感染症について、消毒・滅菌、内部寄生虫について、エキゾチックアニマルについて、犬・猫の食餌について、救急疾患、ズーノーシスなどについてなど、獣医学の基礎を学ぶ。	1 通·2 前	96	6	0			0		0		

大種のスタンダード(沿革、性格、特徴、サイズ、 1 04 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0
14   0       上兵労	
14   0   大種学   毛貫、毛色、体空など)、作業用速による気質の   通   64   4   0	0
猫について基本的な知識(種類、歴史、グルーミング)と扱い方(犬との違い)、猫との暮らし方を学ぶ。また、ショップや病院等で見かける猫種の知識、基本的な飼育法、正しい猫の扱い方、トリマーが気づけること、アドバイスできることを習得する。	0
16   ○	
計画繁殖の必要性を理解し、ブリーディングに必要な知識を習得する。また、トリミング、生体販売 1	0
18   O     上レーニング、生体販売で犬、猫の健康管理に必   要な知識を学習し、健康チェックを身に付ける。ま 2   2   O     C   で、犬の扱い方、投薬法、好発疾患の知識を学習   後   32   2   O   である。	0
大の寿命が伸びたことで変化がおきている犬の   分齢老齢動物   大の寿命が伸びたことで変化がおきている犬の   ケア、介護方法について学び、ペットオーナーへ   2   前   32   2   〇   日本   19   日本   19	0
20 〇	0
21 〇 ペット経営学 ペット業界を中心に経営について学ぶ。 2 後 32 2 〇 △ ○ ○	
22   O   ペットショップ ペットショップで起こるあらゆる接客や対応、応用 2 後 32 2 △ O   O   O   O   O   O   O   O   O   O	
23     O     動物病院接遇     ビジネスマナーの必要性を学び、動物病院特有 2 後 32 2 △ ○	
24     O AHT実習     動物病院の看護スタッフとしての基礎を習得する。     2 後 32 2	
25	
	0
合計 26 科目 136 単位(単位	時間)

卒業要件及び履修方法	授業期間等			
卒業要件: 所定の課程を修め、試験に合格した者について、平素の授業態度等を勘案し、原則120単位の取得をもって卒業を認める	1学年の学期区分	2 期		
履修方法: 2年間4期制の授業を受講所定の単位数を取得しなければならない	1学期の授業期間	16 週		

- 【留意事項】
  1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。